

2012-B					
拠出金・基金の名称:		国際貿易センター拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 国際貿易センター(ITC)					
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省経済局国際貿易課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 途上国の輸出産業振興支援のため、行政機関や民間企業を対象とした様々なプログラムを実施。我が国は、2007年より、東アフリカ及び西アフリカにおいて貧困女性を組織化し、そこで製作された民族衣装をベースに作成された服飾品を欧州地域他のファッション・マーケットに紹介・販売促進する「Ethical Fashion」プロジェクトにイヤーマークを続けており、FENDI、Vivian Westwood等の大手有名ブランドに採用され、大手百貨店やウォルマートで販売される等の実績を上げている。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成24年度	6,499	80	-	1米ドル = 81円	100
平成23年度	9,519	107	-	1米ドル = 89円	100
平成22年度	15,040	160	-	1米ドル = 94円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 我が国は、WTOとOECDが連携して進める援助枠組みである貿易のための援助(AFT)に特化した唯一の実施機関として、ITCの活動を評価。特に、アフリカを中心とした民間企業育成支援、人的資源開発等、輸出促進機関との連携等、民間ビジネスの支援を通じて、貿易拡大・経済発展につなげる活動で成果を上げており、「開発イニシアティブ」「TICAD」等、我が国の開発関連政策とも方向性が合致している。我が国がイヤーマークを続ける「Ethical Fashion」プロジェクトは、ITCの主要な成功案件の一つであり、メディアにも頻繁に登場。ファイナンシャル・タイムズ、タイム、ルモンド、ロサンゼルス・タイムス、読売等の新聞系やVOGUE、COSMOPOLITAN、ELLE、MARIE CLAIRE等の雑誌でも数多く紹介されている。同プロジェクトでは、実際の経済活動を通じたアフリカの貧困問題、ジェンダー問題を含む諸問題に対して具体的な成果を上げており、途上国、国際機関の評価は高く、我が国にとって効果的にプレゼンスを示すことができる案件である。一方で、過去数年で我が国の拠出額は大幅に減少しており、これ以上減少が続けば、我が国拠出金をイヤーマークする形での効果的なプロジェクトの企画・運営が極めて困難となり、これまでの広報効果等が大きく損なわれることになりかねない。					